

平成 28 年度 第 1 回 茨木市総合教育会議 配布資料
(第 4 次 3 か年計画の骨子について)

平成 29 年 2 月 15 日

茨木市教育委員会 学校教育部

1 全国から注目されている茨木市の学力向上の取組み

- ・ ジャンプアッププランの 3 年間で全国から 95 件の視察受入れや講演を行っている
- ・ 注目や評価をされている点
 - ① 「学力の樹」というビジョン、「ゆめ力」「自分力」「つながり力」「学び力」の独自の指標を持ち、見える化している点
 - ② 学校現場へのビジョンの浸透、市教委と学校現場がベクトルのそろった取組みを行っている点
 - ③ 学校教育（学力向上）を支える予算措置をしっかりと行っている点

2 9 年間の結果

小学校

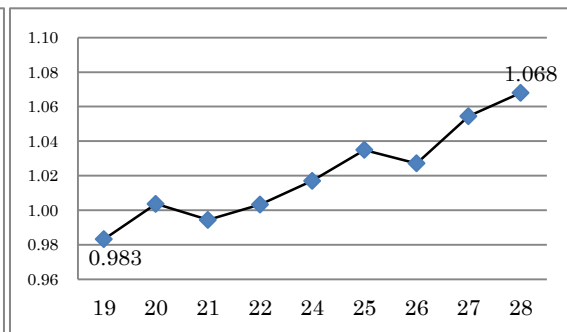
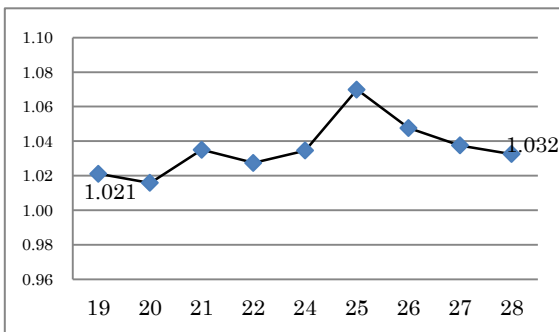
中学校

正答率
(H28)

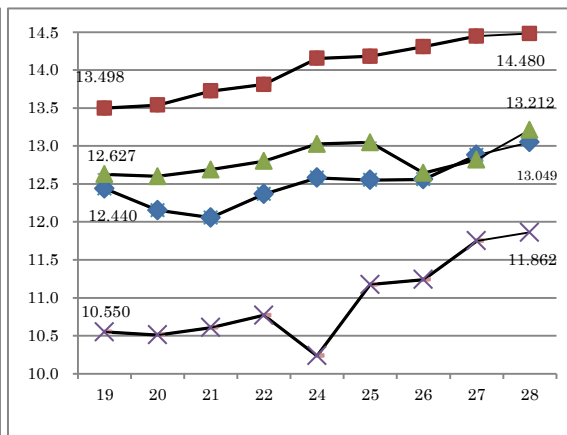
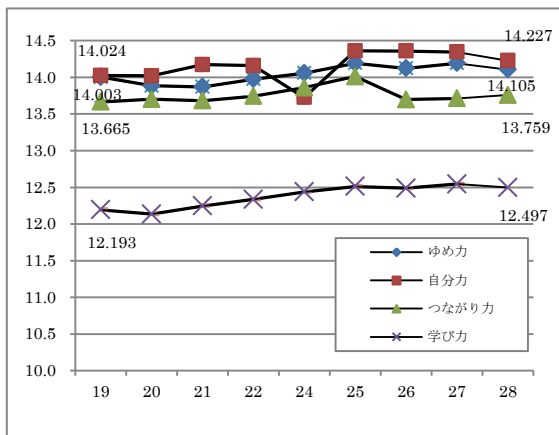
	茨木市 (正答率)	大阪府 (正答率)	全国 (正答率)	本市 (全国比)
国語A	75.5	71.3	72.9	1.036
国語B	59.8	55.4	57.8	1.035
算数A	79.3	76.9	77.6	1.022
算数B	49.2	45.8	47.2	1.042
合計	263.8	249.4	255.5	1.032

	茨木市 (正答率)	大阪府 (正答率)	全国 (正答率)	本市 (全国比)
国語A	77.6	73.5	75.6	1.026
国語B	70.1	63.3	66.5	1.054
数学A	67.6	61.7	62.2	1.087
数学B	50.0	43.1	44.1	1.134
合計	265.3	241.6	248.4	1.068

正答率の推移
(9年間)



4つの力の推移
(9年間)



3 保幼中連携教育の成果

- ・ 小学校6年生時より中学校3年生時の正答率（全国比）が上回るようになった
- ・ 中学校1～3年生の不登校数が年々減少している
- ・ 小中連携の取組みに対する意識が全国を大きく上回っている

4 小学校と中学校で結果の差が出ている要因

- ・ 小学校における教員の年齢構成（若年層の教員が大部分を占める）も一つの要因だと考える
- ・ 小学校のような年齢構成は、いずれ中学校にもやってくる。市教委と学校現場が、教員の指導力向上に一層取り組む必要がある

5 本市教職員の勤務状況

- ・ 教職員アンケートによると、時間外勤務が60時間以上の教員が、小学校で20.2% 中学校で46.3%となっている
- ・ 「事務作業」「保護者対応」「会議・打ち合わせ」等の業務は時間外に行うことが多い

6 第4次3か年計画 茨木っ子グローイングアッププラン

